

平成23年11月22日

各位

まちなかり山公園づくりの会

次回(11月26日)の作業予定について



一雨毎に寒くなって、はや月も後半に入り師走が足早に迫ってきます。何と1年の早いことかと思っておりますが、お風邪を召されてはいませんか。

前回作業で、まず間引きモデルが完了し、次の場所への足がかりを作りました。

今回は〇〇宅裏への歩道づくりとその周辺の竹林間引き作業になります。前回に引き続き楽しみながら焦らず着々と作業を進めましょう。

なお、竹チップの導入のための進入道造成作業をしておく必要がありますが、このことについては危険性や、今後の周回道造成のための素材を考えながら行いたいと思っております。できるだけ雪の来ないうちに竹の粉碎処理をと考えていますが、場合によっては年明けにずれ込むことがあります。

木材チップは格安で〇〇さんから購入できそうです(軽トラ1台千円未満)。〇〇さんからはツジ苗の寄付もありました。

記

○ 立竹の間引き伐採と整理

前回次の作業のための範囲を決めました。竹垣の場所をきめ、道路とするところの区画もきめました。前回同様一間の長さの棒がありますのでこれを間隔基準定規にして作業を進めます。

足場を確保するため、雑木や倒れている竹、古竹を伐採してから間引きにかかります。白墨で残す竹に目印を付け、それ以外の竹を切り倒します。

伐採した竹は、集積場所を決め数カ所かためておきます。

早ければ12月上旬ころ「竹チップパー」を入れますので、切り倒した竹は3分割して(枝を残しても可)集積します。

立竹を倒すときは必ず笛か大声で他の人に注意喚起してください。

伐採整理しても足場がきれいになっていません。竹枝や雑木、雑草の清掃をして完了となります。除草用の刈り払い機、熊手や鍬、鋸が必要となりますので、用意できる人は持参してください。

○ 「竹チップパー」 進入路の確保

近く自走式の「竹チップパー」を入れて竹の破砕作業を行うことにしています。



そのため、機械の移動通路を開けておく必要があります。〇〇さん宅側から作業場所への斜面を整備し、危険なくチップパーが下降移動できるようにします。木材チップを軽トラ

4台ぐらい搬入し、現在斜面の泥濘ぬかるみを平し、ほどよい傾斜にします。作業のための鍬やスコップ、カケヤな

どが必要となりますので、用意してきてください。伐採した竹の集積場所の位置も考えましょう。根本側をそろえておくことが能率を上げます。また、長さは倒竹1本を3等分したものが理想的です。相当量がたまっていないと作業効率が上がりません。小山になるくらいの量を積み上げましょう。



粉砕後の取出アーム先端部

竹チップパー全景

今回も竹の割れ、跳ねる竹枝など予期せぬ危険を伴いますので、顔面防護するなど十分気をつけてください。枯竹は固く、跳ねるともろにけがをします。

立竹を倒すときは必ず大声か、笛の合図で他の人に注意喚起してください。

○ 危険回避と安全第一、前回同様十分注意して作業に当たってください。

- ・ 作業に耐え得るような上着(作業用の「ツナギ」など)を着用してください。
- ・ 水分補給、汗拭き用のタオルは各自必ず用意してください。
- ・ 頭部防護用の帽子(できればヘルメット)、目を守るためのゴーグルを着用してください。
- ・ 足元防護のための長靴や作業靴を履いてください。
- ・ 作業のための各自の機材は、忘れないよう目印をつけ、置き場所を決めておいてください。
- ・ 手袋は革製など頑丈なものを着用してください。

それでは がんばりましょう !!

11月26日が雨天なら12月3日が今年の最終作業日です。

竹チップパー前方

→

チップパー後方



→ 竹

